

令和7年度 宮城県名取高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点			かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす			
各教科指導目標	国語	○	○	○	地理歴史	○	○	○	公民	○	○	○	数学	○	○	○	理科	○	○	○
	言語文化に対する理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、思考力や創造力を伸ばし、総合的な言語能力を養う。			日本及び世界の歴史や文化、風土を理解するとともに、先人たちの営みを学び日本人としての自己を再認識し、国際社会に貢献する資質を養う。			現代社会の仕組みを理解するとともに、現代の諸課題について主体的に考察させることにより公正な判断力を養い、社会に貢献する公民的資質を養う。			数学的活動を通して、様々な事象を数学的に考察し表現する能力を高め、数学的根拠に基づいて判断する力と問題解決能力を育てる。			科学的な自然観を総合的に身につけることにより、自然と人間の密接なかわりを探究し、科学技術を正しく運用する能力を育てる。							
	保健体育	○	○	○	芸術	○	○	○	外国語	○	○	○	家庭	○	○	○	情報	○	○	○
	心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって健康の保持増進を図り、明るく豊かで活力ある生活を育む態度を育てる。			芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、豊かな情操を養う。			外国語を通じて、外国の文化に対する関心を深めるとともに、情報や考えを適切に伝えたりするコミュニケーション能力を養う。			社会と家庭生活とのかわりについて理解を深め、生活に必要な知識と技術を取得させ、各人が協力して生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。			情報化が社会に及ぼす影響を理解させるとともに、情報技術を適切に活用する能力を養い、社会の情報化に対応できる態度を育てる。							
	商業	○	○	○																
ビジネスの意義や役割について理解させ、様々な活動を行い、関連する職業とのつながりを意識させ、商業活動に貢献する積極的な態度を育てる。																				
学年共通					かかわる	もどめる	はたす	各学年指導目標												
指導内容	①あいさつの励行	○	○	◎	1年	○ 新しい環境に適応するとともに、他者との望ましい人間関係を構築する。 ○ 新たな環境の中で自らの役割を自覚し、積極的に役割を果たす。 ○ 自己理解を深めるきっかけを与え、自己の役割について考えさせる。 ○ 将来の目標を設定し、目標実現のために何をすべきか理解する。														
	②身だしなみを整える	○	○	◎		2年	○ 他者の価値観や個性を理解し、自分との差異を認めつつ受容する。 ○ 学習活動を通して自らの勤労観、職業観について価値観の形成を図る。 ○ 自己理解を深め、職業的な能力適性を理解し、将来設計を図る。 ○ 進路希望を実現するための諸条件や課題を理解し、検討する。													
	③清掃活動の徹底	○	○	◎	3年		○ 自分の能力・適性を的確に判断し、卒業後の進路を決定する。 ○ 進路実現のために取り組むべき課題は何かを考え、実行に移す。 ○ 理想と現実の葛藤を通して、困難を克服するスキルを身に付ける。 ○ 社会人として必要な常識を身につけ、社会における役割を果たす。													
	④集団活動における規律を守る	○	○	◎																
	⑤家庭学習習慣の定着	○	○	○																
	⑥進路目標の早期設定	○	◎	○																
指導内容					ねらい			指導教科等		実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす						
共通	スポーツ大会	クラス内での連携を深め、勝利に向かって努力し、各自の責任を果たす。			学校行事	9月	8	◎	○	◎										
	名高祭	参加に向けた話し合いを行い、各自の役割を果たすことで、全体の成功を目指す。			学校行事	10月	10	◎	○	◎										
	進路探究	単なる職業選択ではなく、「どのように生きるか」という視点で将来の方向性を考える。			学校行事	5～1月	7	○	◎	○										
	進路講座(先輩に学ぶ)	高校卒業後の生き方について、卒業生の助言を対面で聞き、自身の進学・就職について考える。			学校行事	3月	2	○	○	○										
1年	オリエンテーション(フィールドワーク)	地域の人々の営みや支え合いを知り、地域社会への感謝の心を養い、愛着を深める。			学年行事	4月	2	○	◎	○										
	課題研究	自己理解に努め、様々な進路・職業に対する適性を確認し、自らの生き方を探求する。			総合的な探究の時間	4～2月	35	○	◎	○										
2年	課題研究(テーマ別研究)	地域を深く知り、地域創生のアイデアを構想する活動を通して、地域への理解と貢献する態度を養う。			総合的な探究の時間	4～2月	35	○	◎	○										
	職場体験・オープンキャンパス	実際の仕事や研究分野を体験することで、社会に貢献できる分野を見つけ、自身の職業観・勤労観を育む。			学年行事	7～8月	15	○	◎	○										
3年	コミュニケーションUP講座	適切な話し方や振る舞いを学び、社会人にとって必要なコミュニケーションを理解する。			総合的な探究の時間	11月	1	○	◎	○										
	課題研究(テーマ別研究)	地域を深く知り、地域創生のアイデアを構想する活動を通して、地域への理解と貢献する態度を養う。			総合的な探究の時間	4～2月	35	○	◎	○										
	選挙出前講座	主権者教育として、政治や選挙に対する関心を高める。			学年行事	5月	1	◎	○	◎										
	小中学校訪問	地域探究の成果を、岩沼の小中学生や企業に対して、実現に向け実際にプレゼンテーションを行う。			総合的な探究の時間	12～1月	11	○	◎	○										
										合計時数	162									